

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

研究課題名	カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト(J-AB レジストリ)
対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
倫理委員会承認日～2030年3月31日までの間に、新潟大学医歯学総合病院循環器内科でカテーテルアブレーションを施行された患者様全てが対象です。 研究責任者：南野徹	
概要	
本邦では不整脈に対するカテーテルアブレーション治療が、5万例/年以上の患者様を対象に施行されています。しかし、実際の治療方法や効果に関する情報は一部の施設からの報告に限られており、日本全体での現状が把握されていません。本研究では、日本不整脈心電学会、国立循環器病研究センターが主体となり、日本のカテーテルアブレーションの現状（治療実施施設数、術者の数、不整脈の種類、合併症の割合等）を把握することにより、カテーテルアブレーションの不整脈診療における有効性、安全性、リスクを明らかにすることを目的としています。	
申請番号	2017-0051
研究の目的・意義	不整脈に対するカテーテルアブレーションの有効性、安全性の評価およびリスクを解明するため。
研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日
情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、カテーテルアブレーション時の治療方法、治療結果等を、インターネットを介して専用のサーバーへ登録します。この際、登録されるデータに個人情報とは全く含まれず、患者様の個人情報は保護されます。
利用または提供する情報の項目	患者様の性別、年齢、身長、体重、不整脈の種類、治療内容、成功か不成功か、および合併症の有無等
利用の範囲	日本不整脈心電学会、国立循環器病研究センター、杏林大学等
<sup>10</sup> 試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学循環器内科 助教 和泉大輔
<sup>11</sup> お問い合わせ先	新潟大学循環器内科 和泉大輔 025-227-2185